

広報

つるた

鶴と国際交流の里
TSURUTA

2025

1 No.771



謹賀新年

令和7年

新年号

写真撮影／齊藤 颯(思さん (鶴田写真クラブ))



鶴田町長

相川 正光

年頭にあたって

明けまして おめでとうございます。謹んで年の初めのお祝いを申し上げます。皆さまには、すがすがしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、元日の能登半島地震をはじめ、多くの自然災害が発生しました。町では、激甚化・頻発化する災害に備え、防災力を強化していくため、5月に野木地区の河川敷で、国・県・町主催の岩木川総合水防演習を2千名近い関係者参加のもと実施いたしました。これからもいつ起こるか分からない災害に備え、防災力の強化と防災意識の向上に努めてまいります。

基幹産業であります農業において、米については、天候に恵まれ、作況指数は津軽地域で「103」となり、平年並みの出来となりました。リンゴでは、主力品種のふじは品質が良好で価格も堅調に推移しました。スチューベンブドウでは、糖度も高く近年最高の出来となり、11月にはコロナ禍以降中断していた東京大田市場におけるトップセールスを5年ぶりに開催することが

できました。

次に、子育て支援につきましては、現在町では「学校給食の無償化」をはじめ3つの無償化を実施しております。さらなる子育て支援の拡充を図るため、昨年10月からは、県の子育て交付金を活用し、管内小中学校の「教材費助成事業」、「修学旅行費助成事業」、「新入学準備費用助成事業」と3つの助成事業を実施しております。

また、11月には、国の令和5年度補正予算に計上されたデジタル田園都市国家構想交付金を活用して、旧水元中央小学校の一部をサテライトオフィス等に改修するなど、個人事業者や起業家と住民が交流するスペースを備えた「鶴田町地域活性化支援センター」としての整備が完了し開所を迎えることができました。鶴田町地域活性化支援センターは、貸しオフィスやコワーキングスペース、シェアショップやイベントスペースを整備することで、個人事業者や起業家など、多種多様な業種・業界の人たちとの接触機会が増え、交流することで、情報交換やスキルアップ、あるいは新たな

ビジネスの創出といった機会を得ることが期待されます。

当町に移転して2年目となる下山学園高等学校は、校名を変更し普通科を新設して94名の新入生を迎えました。昨年はつるたまつりへの参加をはじめ町の魅力の発信にも積極的に取り組んでくださいました。町としても、地元の高校である下山学園高等学校に対し、連携を図りながら支援を継続してまいります。

本年も、町民の皆さまと共に知恵を出し合い、「挑戦なくして変化なし」の気持ちで、新たな地方創生をはじめ、未来に繋がる分野での取り組みを進めてまいります。併せて、物価高騰対策、更には少子化対策と子育て環境の充実により「若い世代から選ばれるまちづくり」の実現を目指して、誠心誠意努力してまいりますので、なお一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年も皆さまにとりまして健やかで幸多い年でありますようお願い申し上げます。新年のあいさついたします。



鶴田町議会議長
加賀谷 忠榮

初春を迎えて

明けましておめでとうございます。令和7年の年頭にあたり、町議会を代表して謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆さまには、希望に満ちた輝かしい初春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃より町議会に対しまして多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、ようやく長いコロナ禍から抜けだし、町のイベントや各種団体の会合もいたるところで開催されるようになり、町も活気を取り戻した一年でありました。

5月には、東北最大級の総合水防演習として、我が町で「岩木川総合水防演習」が開催されました。昨年は大きな自然災害はなかったものの、この実践的な水防演習が、万一の災害のときに役に立つよう、また地域住民の防災意識向上につながることを切に願うものでございます。

町の基幹産業である農業であります。コメについては、天候に恵まれたことなどから、津軽地域の作況指数は103の「や

や良」と豊作基調となりましたが、燃料や肥料の価格高騰が続く中、外食産業による需要も増加し、端境期には全国的にコメが在庫不足となるなど「令和のコメ騒動」と騒がれ、店頭販売価格も驚くほどの高値となりました。つがるに起きた農協におけるコメの生産者概算金についても、「まっしぐら」「はれわたり」が15,000円、「青天の霹靂」が17,100円で過去最大の金額となっております。

リンゴについては、主力品種「ふじ」を中心に着果状況が心配され、7月には議会総務経済常任委員会でも園地調査に出向きました。全般的に順調に生育し、仕上がりは良好とのこと、前年に続き高値傾向で取引されております。

スチューベンについても、天候に恵まれ、糖度が高く仕上りは上出来だと聞いております。

11月には、令和2年の小学校統廃合に伴い、廃校となりました旧水元中央小学校が、地域活性化支援センター「ツルタラボ」として生まれ変わりました。当施設が、新た

な事業の創出や交流の場として、多くの方々に利用され、町活性化に寄与する施設となるよう期待するところであります。

町議会は、昨年の改選により新人議員5名を含む総勢12名で、議長・副議長をはじめ各委員会の構成など、新たな体制となっております。議会では、デジタル化社会に対応すべくタブレット端末を利用した会議を推進し経費削減に努めるほか、住民の代表機関として開かれた議会を目指し、町広報誌による議会活動報告や定例会開催予定日の早期公表など、積極的な情報発信に取り組んでおります。今後も、議会改革に努めながら、行政への監視機能の役割を十分発揮するとともに、町民の皆さまの意思を町政に反映させるため、議員一同全力を尽くしてまいります。

結びにあたり、本年が町民の皆さまにとりまして健やかで幸多き一年でありますようお祈り申し上げ、新年のあいさついたします。

昨年を振り返る

2024 鶴と国際交流の里 鶴田町のトピックス



皆さまにとって2024年はどんな年でしたか。町のトピックスでこの1年を振り返ってみましょう。
2025年も町民の皆さまが健康で安心して暮らせる明るい話題の多い一年になってほしいものです。

第36回中学生大使フットリバー大使



3月13日から19日までの日程で、鶴田中学校の中学生大使が5年ぶりに姉妹都市・米国オレゴン州フットリバー市を訪問しました。

町役場の機構改革



新たな行政課題や住民の多様なニーズに対応するために、4月1日から町役場の組織体制が変わりました。
9課（局）18班体制から11課（局）31係となりました。

新たな地域おこし協力隊員が着任



4月1日、鶴田町地域おこし協力隊の着任式が行われ、新たに帯川匠さんが着任しました。
帯川さんはぶどう農家への就農をミッションとしています。

岩木川総合水防演習



5月26日、岩木川流域の13市町村と県、国土交通省は、鶴田町野木地区の岩木川河川敷で岩木川総合水防演習を行いました。

新公式キャラクター「つるたん」



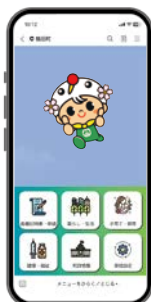
町の新公式キャラクターの名前が「つるたん」に決定しました。
2月にキャラクターの名前を公募し、応募総数837点の中から選ばれました。

フットリバー市民訪問団が町を訪れる



8月3日から8日まで、姉妹都市盟約を結ぶ米国オレゴン州フットリバー市から、訪問団19人が来町し、町民と交流を深めました。

町公式LINEがリニューアル



10月、鶴田町公式LINEがリニューアルしました。
LINE上での各種証明書などの電子申請や防災やイベント情報などが住民生活に役立つ機能が増えました。

TSURUTA LABOが稼働



11月、旧水元中央小学校をリノベーションした地域活性化支援センター「TSURUTA LABO」が稼働しました。
同施設は貸しオフィスなど多様な用途に対応出来る複合施設です。

町政等の発展に

ご尽力された方々を表彰

12月20日（金）、町国際交流会館で、「令和6年度 鶴田町褒賞等授与式」が開催されました。行政や社会福祉の向上などの各分野で町政等の発展に貢献された7人の個人が受賞し、褒賞や感謝状が贈られ、功績をたたえました。

※写真は式典に出席された方のみを掲載しています。

鶴田町褒賞等に関する条例による褒賞受賞者

◆特別功労褒賞

故・一戸豊氏（山道）

6期23年8か月にわたり鶴田町議会議員として、公共の福祉向上と地方自治の振興発展に寄与されました。



下山 正彦氏
（みどり町）

37年10か月にわたり消防団員の職にあり、平成18年からは消防団団長として、地域住民の生命財産の保護に尽くし、公益と民生の安定に寄与されました。

◆功労褒賞

太田良一氏（強巻）

3期12年にわたり鶴田町議会議員として、公共の福祉向上と地方自治の振興発展に寄与されました。



坂本 高明氏
（新田子）

◆善行褒賞

47年1か月にわたり消防団員の職にあり、令和2年からは消防団副団長として、地域住民の生命財産の保護に尽くし、公益と民生の安定に寄与されました。



田澤 時子氏
（野木）

多年にわたり、旧富士見小学校児童へ農産物生産指導を行い、同校閉校後は統合した鶴田小学校児童へ農産物生産体験の機会を提供し、児童の地域学習の推進に寄与されました。

感謝状贈呈

（叙勲・褒章）

◆旭日章光章

故・一戸豊氏（山道）

多年にわたり鶴田町議会議員として、公共の福祉向上と地方自治の振興発展に寄与されました。



乗田 勝雄氏
（間山）

多年にわたり間山町内会会長として、地域コミュニティの活性化と町行政の推進に寄与されました。

◆藍綬褒章

下山 正彦氏（みどり町）

多年にわたり消防団員として、消防行政に精励され、公益と民生の安定に寄与されました。



山形 幸子氏
（稲川）

多年にわたり保護司として、地域社会の浄化に努め、公益と民生の安定に寄与されました。



りんごの栽培技術 を称える

12月26日（木）、青森県りんご品評会・青森県りんご立木品評会褒賞授与式が行われ、鶴田町のりんご農家の方々が受賞しました。

▽青森県りんご品評会

【個人の部】

・品種…サンふじ 金賞

全県第14席《青森県知事賞》

佐藤 拓真

【団体の部】

・品種…サンふじ・王林 金賞

全県第8席《青森県知事賞》

野木 支会

▽青森県りんご立木品評会

【集団の部】

・金賞 北五西地区第1席

《青森県知事賞》

間山 支会

シークワードに挑戦

◎賞品提供

道の駅つるた「鶴の里あるじゃ」、(株) 幡龍

【クイズの解き方】

下の文字から縦・横・斜めに隠れている、十二支の動物を7つ消してください。残った6文字を組み合わせた言葉が答えです。

ン	イ	ウ	サ	ギ
サ	ノ	ネ	ヘ	タ
ル	シ	ヒ	ビ	ツ
ガ	シ	ジ	ツ	ヨ
ネ	ズ	ミ	ウ	ジ

応募締切

2/3

(月)

必着



★ 12月号の答え

「ツルタラボ」

○キーワード (クリスマス)
プレゼント、ケーキ、ベル、
サンタ、チキン、クツシタ

【12月号当選者(応募総数 17 通)】

PN「TOMO」さん、田村洋子さん、
竹浪滋子さん、花田淑子さん、
PN「ティア吉」さん

【シークワード12月号の解答】

ブ	タ	ケ	ー	キ
レ	ベ	ラ	サ	チ
ゼ	ル	ン	ボ	キ
ン	タ	ツ	ル	ン
ト	ク	ツ	シ	タ

応募方法

はがきに答え、住所、氏名(未成年の方は保護者名も記入)、年齢と広報に対するご意見やご感想などを書き添え、次の宛先までお送りください。

〒038-3595 鶴田町大字鶴田字早瀬 200-1

鶴田町役場企画交流課 計画係 行

正解者の中から抽選で、下記の賞品をプレゼントします(賞品を選ぶことはできません)。

- 【鶴の里あるじゃ】 スチューベン大福(6個)引換券
- 【(株) 幡龍】 幡龍 御食事券 1,000 円分

10 名様

5 名様

必ずチェック最低賃金！

青森県特定(産業別) 最低賃金改定のお知らせ

青森県特定(産業別) 最低賃金	時間額	
	改定内容	改定前
鉄鋼業	1,045 円	992 円
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	968 円	927 円
総合スーパーマーケット、その他の各種商品小売業	956 円	921 円
自動車小売業	963 円	923 円

効力発生日：令和 6 年 12 月 21 日

※詳しくは、青森労働局HPからもご覧になれます。
(<https://jsite.mhlw.go.jp/aomori-roudoukyoku/>)

問：青森労働局労働基準部賃金室 ☎：017-734-4114

1/26(日)開催

青森県♡Uターンフェア 2024 冬 を東京都で開催します！

青森県の「暮らし」「仕事」「住まい」など、移住に関する情報を直接見て、相談できる本県冬季最大の移住イベントを開催します！

今回は先輩移住者との交流コーナーや東京にある青森ゆかりの店の紹介コーナー等を設置予定です。

「青森県に戻りたい」「青森県に興味がある」「青森県が好き」な方など、どなたでも大歓迎ですので、ご家族、ご友人など皆さまにぜひお知らせください。

日時 2025年1月26日(日) 11:00～16:00

場所 東京交通会館12階カトレアサロンA
(東京都千代田区有楽町2-10-1)
※有楽町駅から徒歩1分

詳細 二次元コードからご確認してください。



問：青森県子ども家庭部若者定着還流促進課
☎：017-734-9174

広報文芸コーナー

作 川柳鶴田吟社、鶴田短歌会、たらの芽文芸クラブ



川柳鶴田吟社会員作品

省かれた野菜一切れ夢がある
成田あき子
ピンボケの余生に散らす磨き砂
工藤りん子
買ひ物は質より値札重視する
下山ゆめ子
省くこと知らずゼーんぶ混ぜて
田中 薫
来年に繰り延べました冬仕事
奈良二郎
自尊心捨てて余生を謳歌する
永月しんや
感性を磨き秀句を捻り出す
阿部ひろゆき
手間いらず冬の定番鍋料理
下山しゅうえい
口角を取って仲間にしてもらう
佐藤倫生
決断が鈍る出がけの猛吹雪

菊地志樹
リユースに捨てるものなし身の回
り
工藤まきひろ

鶴田短歌会十二月作品

岩木山にゆき夏から冬へ飛ぶがこ
と季節うつりたし残り一月
永沢忠義
岩木山白く庭の木蓮葉を散らし野
菜畑も土肌となり
三浦悦子
来る春の畑の肥やしに新葉を拾い
集める小雨の中で
中島文子
朝起きて窓開きつつ空見上げ今日
も天気よ三日月東に
奈良鉄子
吾が部屋にわが家のように友訪ね

ジュース一本おいて帰りぬ
山谷テル
摘み来たる白い野菊の一輪がひと
り暮らしの部屋を彩る
棟方文雄
出奔の白鳥の群れ羽上げ湖に映れ
り青空と共に
松山裕子

■鶴田短歌会 事務局
棟方文雄
TEL 0173 (22) 5103



たらの芽文芸クラブ十二月作品

ネギ食べたゴリラは風邪をひかな
いよ
織田信
部屋の窓あられバチバチ眠れない
誠也
雪道にいろんな形のへこみあるど
こまでゆく足跡さん
さくら
頬赤く眼鏡曇らせ雪を掻く
落葉
マフラー巻き一気に曇るめがねか
な
樹
みしみしと新雪踏んで参道を
山口刃心
■たらの芽文芸クラブ 事務局
TEL 0173 (22) 6341

戸籍の窓

(12月届出分：敬称略)



お誕生おめでとう

町 名 氏 名 保護者
山 道 一戸 心遥 (祐太郎)



ごめい福を祈ります

町 名	死亡者名	年齢
あさひ町	柴田恵美子	62
木 筒	秋庭 タニ	90
稲 川	加賀谷敦仁	54
桜 町	天坂 朝	88
尾 原	成田 幸夫	66
相 原	小枝 君	85
稲 川	神 とみゑ	88
沖	對馬 ハギ	94
亀 田	花田 清隆	56
間 山	乗田 ヨシ	91

※この欄に載せたくない方は、届け出の際にくらしの窓口 班へ申し出てください。

※住民票や戸籍証明書の発行、戸籍の届け出の際には、本人確認が必要です。窓口にお越しの際は、運転免許証、マイナンバーカードなどの写真付きの本人確認できるものを忘れずにお持ちくださるようお願いいたします。

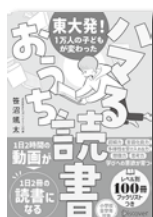
(人の動き)

12月31日現在 (前月比)

人口	11,539 人	(0 人)
男	5,390 人	(0 人)
女	6,149 人	(0 人)
世帯	5,354	(+ 3)
出生	1 人	転入 26 人
婚姻	2 組	転出 13 人
死亡	14 人	

公民館図書室情報局

新着本の紹介



東大発！1万人の子どもが変わった
ハマるおうち読書
著：笹沼 颯太

子どもに本をすすめても読んでくれない。あんなに読み聞かせたのに子ども自身では本を読まない。「どうすれば子どもが読書好きになるのか」その答えをつめこみました。

- ・サンショウウオの四十九日 / 著：朝比奈 秋 (第171回芥川賞受賞作品)
- ・深川ふるさと料理帖 輪島屋おなつの潮の香こんだて / 著：馳月 基矢
- ・神去なあなあ夜話 / 著：三浦 しをん



2025年農林業センサスに ご協力ください

農林水産省では、2月1日現在で、全国一斉に「2025年農林業センサス」を実施します。

この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される極めて大切な調査です。

1月中旬から農林業を営んでいる皆さまのところに調査員が訪問します。調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いいたします。

調査に記入された事項については、統計以外の目的には使用されません。調査へのご理解と協力をよろしくお願いいたします。

■問い合わせ先

企画交流課 計画係
(内線261)

転職・再就職・スキルアップ を応援！職業訓練を受けませんか？

厚生労働大臣認定の求職者支援訓練を開講します。

※受講料無料（テキスト代等は自己負担）

【パソコン・簿記基礎科（短時間）】

▽訓練期間

3月3日～7月2日

▽訓練場所

（株）五和グループ ラン・パソコン教室

▽申込期限

2月4日（火）

【ICT・マーケティングの基本から学ぶWebデザイン科】

▽訓練期間

3月25日～9月24日

▽訓練場所

STUDIO-1A

▽申込期限

2月19日（水）

■問い合わせ先

ハローワーク五所川原

☎ 0173（34）3171

つがる市吉田遺跡の発掘作業員を募集しています

▽任用期間

令和7年5月8日～8月28日

▽勤務場所

吉田遺跡（つがる市森田町下相野吉田地内）

▽給料

日額7730円（予定）

▽募集人数

35人程度（書類選考・面接あり。未経験者可。）

▽申込方法

令和7年2月25日（火）までに、申込先へ必要書類を郵送してください。

※応募者多数の場合は、事前に締め切る場合があります。

▽その他

令和7年度の予算成立を前提とした募集のため、予算成立状況によつては、募集の中止や内容変更等を行う場合があります。詳細は当センターHPまたは、ハローワークをご確認ください。

■問い合わせ・申込先

青森県埋蔵文化財調査センター
☎ 017（788）5701

「相続登記はお済みですか月間」無料相談

青森県司法書士会では、毎年2月を「相続登記はお済みですか月間」と定め、相続登記に関する無料相談会を実施しています。

▽相談内容

相続登記

▽相談期間

2月1日～2月28日

（土日・祝日は除く）

▽相談場所

青森県内の各司法書士事務所 ※スムーズに対応するために、事前に各司法書士事務所へご予約をお願いします。

▽費用

初回相談無料（2回目以降や具体的な手続きは有料です）

■問い合わせ先

青森県司法書士会
☎ 017（776）86698

県税納税証明書が必要な皆さんへ

官公庁の入札参加資格審査申請、建設業法に基づく決算等届出建設業許可申請、所得税確定申告等のため、県税（法人県民税・法人事業税・特別法人事業税・個人事業税等）の納税額または未納額がないことの証明書が必要な方は、次の書類等を準備ください。
【納税義務者本人（法人の場合は代表者）が交付申請する場合】

1月の町税等納期

- 上下水道料金 1月分 【1/21(火)】
- 町営住宅使用料 1月分 【1/27(月)】
- 後期高齢者医療保険料 7期 【1/31(金)】

※【 】納期限日

口座振替を利用していない方は、手続き簡単で便利な口座振替のご利用をご検討ください。

行政・人権相談

町では、町民の皆さんの行政に対する意見や要望、日頃生活する上での困り事など、さまざまな内容の相談を受けるための行政相談と人権相談を行っています。

■期 日 2月10日（月）
■相談時間 午前10時～午後3時
■場 所 国際交流会館1階 101会議室

防災無線を聞き逃したら！

町の防災行政無線では、災害情報や町のイベント情報などを町民の皆さまに周知しています。

放送内容が聞き取れなかった場合、下記の方法で確認できます。

◆電話で確認

☎：0173-23-2333

◆町ホームページで確認

<http://www.town.tsuruta.lg.jp/>

①申請書（県ホームページからダウンロードできます）
 ②本人確認書類（顔写真付きの公的書類）
 ③手数料（1件につき青森県収入証紙400円）
【代理人が交付申請する場合】
 前記①③のほか、
 ④委任状（納税義務者本人（法人の場合は代表者）が自署したもの。申請書「委任に関する事項」欄使用可。）
 ⑤代理人の本人確認書類（顔写真付きの公的書類）
 郵送による交付申請もできます。申請方法は県税部までお問い合わせください。

■問い合わせ先
 西北地域県民局 県税部
 ☎0173(34)2111

里親啓発 上映会（無料）
 事情により家庭で暮らせない子どもは青森県で310人、8割は施設で暮らしています。この機会に里親制度に触れてみませんか。

▽日時
 2月1日（土）10時～12時30分

▽場所
 弘前市総合学習センター

▽申込方法
 1月26日までに、一次元コードからお申し込みください。

※前記方法を利用できない場合



電話でお申し込みください。
■問い合わせ先
 里親支援センター弘前
 ☎0172(31)6010

津軽広域水道企業団 指名競争入札参加資格審査申請
 津軽広域水道企業団では、指名競争入札等参加資格審査申請の追加受付を実施します。

▽対象
 津軽広域水道企業団が発注する次の業種について、指名競争入札に参加しようとする者および随意契約の方法により契約の締結を希望する者

①建設工事
 ②測量・建設コンサルタント等
 ③業務委託
 ④製造の請負・物件の買入・その他の契約

▽受付期限
 令和7年2月28日（金）まで

▽有効期間
 1年間（令和7年9月1日～令和8年8月31日）

▽資格審査の結果
 審査の結果は、令和7年9月上旬頃にホームページに掲載。
 ※詳細は、「津軽広域水道企業団 ホームページ」を確認ください。

■問い合わせ先
 津軽広域水道企業団 西北事業部
 ☎0173(25)2711
 津軽広域水道企業団 津軽事業部
 ☎0172(52)6033



町の保健だより

問：子ども健康課 健康推進係

「歯周病検診」のお知らせ（無料）

生涯にわたって歯・口腔の健康を保つために、下記のとおり歯周病検診を実施しています。

今年度から対象年齢を拡充し、20歳・30歳の方が追加になりました。

●対象

年度内年齢で20歳・30歳・40歳・50歳・60歳・70歳の方

※対象者には、はがきで個別通知しています。

●検診料：無料

※ただし、精密検査や治療にかかる費用は自己負担となります

●申込方法

町内の指定歯科医療機関に直接予約してください。

予約方法等詳しい内容は、はがきをご覧ください。

●持参するもの

届いたはがき、健康保険証

●期間：令和7年3月末まで

「後期高齢者歯科健診」のお知らせ（無料）

●対象

後期高齢者医療の方

※年度内に1回受診できます。

●健診料：無料

※ただし、精密検査や治療にかかる費用は自己負担となります

●申込方法

町内の指定歯科医療機関に直接予約してください。

●持参するもの

後期高齢者医療の保険証

●期間：令和7年3月末まで

【指定歯科医療機関】

中田歯科医院（22-5577）

なかじま歯科クリニック（23-1230）

坂本歯科クリニック（26-1182）

悩みを抱えていたら相談してみませんか？

【こころの相談窓口】

●よりそいホットライン

生活の中で困っていること等、どんな悩みでもご相談ください。

☎0120-279-338（毎日24時間対応）

●こころの健康相談統一ダイヤル

所在地域の公的な相談機関につながります。

☎0570-064-556（平日9時～16時、18時30分～22時）

●NPO 法人あおもりのいのちの電話

☎0172-33-7830（毎日12時～21時）

※メール相談は「あおもりのいのちの電話」ホームページから入室

【誰かに話を聞いてほしい】

●鶴田町傾聴ボランティア「つるりんの会」傾聴サロン

日時：第1・第3月曜日（祝日除く）13時～15時

場所：鶴遊館 栄養指導室

☎0173-22-2111

【有料広告】



地域の発展を願う りんごの産地市場

地方卸売市場



株式会社 津軽りんご市場

〒038-3684 板柳町大字三千石字二湯 21-3

TEL：0172(72)1211 FAX：0172(72)1229

町の財政状況を見る

町の財政健全化比率などを公表します

県や市町村の財政を適正に運営することを目的として、平成 19 年度決算から財政健全化に係る各指標（成績）の公表が法律（財政健全化法）で義務付けられています。

◇財政健全化法とは

健全化判断比率の指標を「早期健全化基準」と「財政再生基準」に照らし合わせて財政状況をチェックするとともに、国民健康保険事業などの特別会計や水道事業などの企業会計も合わせた決算もチェックして、町の財政状況をより明らかにしようとする法律です。

◇健全化判断比率および資金不足比率

	財政指標名	令和 5 年度		早期健全化 基準	財政再生 基準
		決 算	増減値		
健全化判断比率	①実質赤字比率	—	—	15.0%	20.0%
	②連結実質赤字比率	—	—	20.0%	30.0%
	③実質公債費比率	12.7%	0.8%	25.0%	35.0%
	④将来負担比率	109.3%	-4.5%	350.0%	
	⑤資金不足比率	—	—	20.0%	

※「—」は、①②において赤字額がないことを示しています。

⑤においては、対象となる全ての会計で資金不足がないことを示しています。

※⑤対象会計：水道事業会計、下水道事業会計

【用語の解説】

実質赤字比率

一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すものです。

連結実質赤字比率

町の全ての会計の赤字・黒字を合算し、市町村全体としての赤字の程度を示す比率です。

実質公債費比率

借入金の返済金などの大きさを指標化し、財政負担を見るための比率です。

将来負担比率

市町村の借入金や将来支払っていく可能性のある負債分を指標化し、将来の負担を示すものです。

資金不足比率

公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模として比較して指標化し、経営状況を把握するものです。

財政の健全度を示す 4つの指標	健全 → 悪化			
	早期健全化基準		財政再生基準	
実質赤字比率	15%		20%	
連結実質赤字比率	20%		30%	
実質公債費比率	12.7%		35%	
将来負担比率	109.3%		350%	

●早期健全化基準をオーバーすると？

財政のイエローカードです。財政健全化計画を策定し、計画に基づく財政健全化を行います。

●財政再生基準をオーバーすると？

財政のレッドカードです。財政再生団体となり、事実上破綻となります。財政再生計画を定め、計画に基づく財政再建に取り組むことになります。総務大臣の許可がなければ地方債の借り入れができなくなります。また、税金や公共料金の増額、住民サービスの見直しをせざるを得なくなります。

五所川原税務署からのお知らせ

スマホでいつでも！電子申告（e-Tax）ができます

- ①国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」にアクセス



確定申告書等
作成コーナー

- ②マイナポータルと連携、マイナンバーカードを
スマホで読み取り
- ③収入や控除金額などを入力
（源泉徴収票を撮影して内容を自動入力が可能）
- ④申告内容の事前確認・送信
- ⑤送信した申告書等（PDFデータ）を保存・確認

申告書作成会場を開設します

場所 五所川原税務署 2階

日時 2月17日（月）～3月17日（月）
9:00～17:00

【土日、祝日を除く。整理券の最終配付は16時まで】

- ①整理券が必要です。当日、会場で配付します。状況により、配付を終了することがあります。
- ②LINEを通じたオンラインによる事前発行もできます。
- ③申告書作成会場では、ご自宅からと同様に、原則としてご自身のスマホにより、ご自身で申告書等を作成していただきます。
- ④スマホ・マイナンバーカードをご持参ください。
- ⑤マイナンバーカードの受領時に設定したパスワードが必要です。
- ・「利用者証明用電子証明書」（数字4桁）
 - ・「署名用電子証明書」（英数字6～16文字）

■問い合わせ先：五所川原税務署 ☎：0173-34-3136

つるたまち議会活動報告

VOL.9（文責：教育民生常任委員会委員長 一戸 雅人）

当委員会と総務経済常任委員会は、町内の一般家庭から排出される不燃ごみ及び廃プラスチック類の処分事業について調査するため、10月28日に関連施設を合同視察しました。

初めに、現在、町から処分事業を委託されている（株）須郷土木を視察し、施設や作業工程を見学させていただき、作業の大変さとごみ分別の重要性を知ることができました。

次に、令和7年度からの委託先である（有）西北五クリーン社の作業予定地の現状を視察し、処分事業を適切に遂行してくれるものと期待が持てる施設でした。

最後に、弘前市にある町の不燃物埋立処分場を視察しました。処分事業を行う前は、処分場の容量不足が心配されていましたが、処分事業の推進により現在は十分な空き容量を確保できている状況でした。町民の皆様には、ごみ分別へのご協力に感謝いたします。

【有料広告】

おめでで、はってらが～

自然災害から経営を守る

りんご共済

加入申込受付 3/25まで

ぶどう共済もあります

NOSAI 青森県農業共済組合 津軽支所

〒037-0011五所川原市金山字竹崎203-4 TEL 33-1513

【有料広告】

※ 設置には条件があり、事前に現地調査が必要な場合がございます。

灯油残量サービス

スマートオイルセンサーで

便利に！

3つの
メリット

- ① 灯油切れのリスク軽減
- ② 残量確認や追加注文が不要
- ③ 漏れや盗難の早期発見

ひまわり灯油

お問い合わせは、でんき・ガス・灯油・住まいのサービス

ミライフ東日本株式会社 北つがる店

五所川原市広田字柳沼90-3 ☎ 0120-17-2440

営業時間 平日 9:00～17:00（夏季・冬季休業日を除く）

町ホームページ内で「奨学生」を検索

鶴田町奨学生を募集します！



町では、人材育成を図るため、経済的な理由により修学が困難な方を対象に、奨学金を貸与しております。
(所得額等により、貸与が受けられない場合があります)

申込方法

必要書類(「奨学生願書」・「推薦調書」は教育委員会窓口で配布または町ホームページからダウンロード可)を鶴田町教育委員会へ提出してください。

応募資格	①保護者が鶴田町に住所を有していること	
	②経済的な理由により修学が困難な人(所得制限あり)	
奨学金の額	大学・大学院	月額 5 万円以内
	短大・高等専門学校	月額 4 万円以内
償還について	卒業後 1 年間据え置いてから、9 年以内で奨学金を全額返還すること	利息はありません
必要書類	本人	奨学生願書・推薦調書・合格通知書
	世帯	所得証明書・納税証明書
	連帯保証人	印鑑証明書・所得証明書・納税証明書

申込期限

奨学生の申請は、随時受け付けています。



給付型ではなく貸与型の奨学金です。返還の計画を立ててお申し込みください。



■問い合わせ先：教育委員会 学務総務係 ☎：0173-22-2111(内線213・214)

「障害者控除対象者認定書」の申請お忘れなく

身体障害者手帳等の交付を受けていない要介護認定高齢者の方を対象に、申請により、身体障害者等に準ずる方として、障害者控除対象者認定書を交付します。

認定書の交付を受けることにより、本人または扶養する親族の方が、所得税・住民税の申告をする時に、障害者控除または特別障害者控除を受けることができます。

対象となる方

次の基準のいずれかに該当する場合に認定を行います。
(障害者控除の適用を受ける年の12月31日現在の要介護認定状況に基づく)

障害者に準ずる方の認定基準

要介護1以上に認定されており、かつ要介護認定資料の主治医意見書に記載されている

- ・障害高齢者日常自立度がA以上の方
- ・認知症高齢者日常自立度がII以上の方

特別障害者に準ずる方の認定基準

要介護4以上に認定されており、かつ要介護認定資料の主治医意見書に記載されている

- ・障害高齢者日常自立度がB以上の方
- ・認知症高齢者日常自立度がIII以上の方

申請方法・必要なもの

【申請方法】

「障害者控除対象者認定申請書」(福祉介護課または町HPから入手可)に、必要事項を記入し申請してください。※認定書は、後日郵送となりますので、お早めに申請してください。

【申請に必要なもの】

対象者の介護保険被保険者証、申請に来た方の身元を確認できるもの(顔写真付きの公的書類)

■申請・問い合わせ先：福祉介護課 介護保険係 ☎：0173-22-2111(内線139)

もしもの
備え

道の駅つるた

あるじゃのレスキューフーズ特集

道の駅つるた「鶴の里あるじゃ」では、新たに保存食・非常食の販売コーナー（常設）を設置しました。

大規模な災害が発生してから、救助体制が整うまでには3日はかかると言われています。普段から最低でも「3日分（9食分）×家族の人数」を各家庭で備えておくことが推奨されています。

道の駅つるたでは、水や火、電気を使わずに温かい食事が食べられる非常食などを取りそろえています。



▲道の駅つるた防災食コーナー

令和 6 年能登半島地震・
令和 6 年 9 月能登半島大雨災害義援金
義援金総額 387,131 円

町では令和 6 年能登半島地震および令和 6 年 9 月能登半島大雨災害で被災された方々を支援するため、義援金箱を設置しました。

また、町観光協会は鶴の舞橋春まつりと秋まつりにおいて、鶴田地区更生保護女性会の協力によりチャリティバザーを行い、その売上げを寄付しました。

多くの皆さまにご賛同、ご協力をいただきましたことを心から感謝申し上げます。いただいた義援金は、日本赤十字社を通じて被災地へ届けられます。

放送大学

入学生募集のお知らせ

放送大学では、2025年4月入学生を募集しています。

○放送大学では、「大学を卒業したい」「働きながらスキルアップしたい」「空いた時間を有効に使いたい」など、それぞれの目的で幅広い年代やさまざまな職業の方が学んでいます。


○授業はインターネットやBS放送で視聴し、単位認定試験もWEBで受験できます。

詳しい資料を無料でお送りしますので、お気軽にお問い合わせください。

【出願期限】

2025年3月11日（火）まで

※詳しくは、放送大学ホームページ（<https://www.ouj.ac.jp>）をご覧ください。



【青森学習センター移転のお知らせ】

●新住所 〒036-8003 弘前市駅前町 9-20 ヒロ口4階

●電話番号 0172-38-0500（変更無し）

●移転日 2025年3月末に移転し、4月1日新住所で開所

■資料請求（無料）・問い合わせ先

放送大学青森学習センター

☎：0172-38-0500

食改
おすすめ
レシピ

地場産品を使った料理/食生活改善推進協議会「みつば会」監修

紅白なます

1個分：62.8kcal 塩分0.1g 野菜量82.5g

りんごを使った「なます」をご紹介します。りんごが入ることで、彩や食感、味も驚きの変化があります。塩分控えめでも、十分美味しくいただけます。ぜひおためしください。

◆作り方


① 大根・人参は4cmの細切りにし、りんごは皮つきで細切りにする。

② ボウルに①の大根、人参と塩少々を入れ10分程おき、水気をしぼる。

③ 別のボウルにAを入れ、②とりんごを入れて混ぜる。

★ポイント

青森のりんごは大きくて甘く美味しいので、1/2個ではなくて1/3個でも十分な量でした。お好みでどうぞ。Aの合わせ酢の配合が、会員の中では好評でした。



◎材料（4人分）

大根 300g

にんじん 30g

りんご 1/2 個

A

米酢 大さじ 3

砂糖 大さじ 2

塩 少々

11/17 鹿児島県さつま町で鶴田町をPR

第3回さつま町産業祭 & JA 農業祭

当町と友好交流協定を結ぶ鹿児島県さつま町で「第3回さつま町産業祭 & JA 農業祭」が開催され、道の駅つるた「鶴の里あるじゃ」が鶴田町のPRも兼ねた出店を行いました。

当町の物産ブースでは、旬を迎えた町特産品のスチューベンやりんご、りんごジュースなどを販売しました。当日は約12,000人の来場者で賑わい、当町のブースにも多くの買い物客が訪れ、持参した商品が完売するほど大変好評でした。



鶴田町の特産品を求め多くのお客さんが訪れました



東京青果卸売場でスチューベンのPRを行った関係者たち

11/30 東京で「つるたスチューベン」をPR

冬ぶどうつるたスチューベン トップセールス

町の特産品スチューベンの知名度向上を目的に、相川町長らが東京青果卸売場で5年ぶりにトップセールを行いました。

相川町長のほか、生産者を代表して「つるたスチューベン日本一推進協議会」の成田義弘会長が参加しました。トップセールスでは冬期は国産のぶどうが出回らない中、りんごの貯蔵技術を活用して冬でも安定して供給でき、おいしく食べられることをアピール。市場の仲買人らにスチューベンを配布しました。

12/8 冬空のもと もしもに備えて訓練

みどり町町内会 防災訓練

みどり町町内会（湊谷兼幸会長）が水害を想定した防災訓練を行いました。

この日の訓練にはみどり町の住民約50人が参加。住民たちは訓練が始まる前に、災害が発生した際に町内の要支援者を誰が手助けするかを確認しました。防災無線の放送が流れると、住民たちはみどり町集会所を出発し、町公民館までの雪道を歩いて、避難経路の確認を行いました。その後、県防災士会の三浦一郎防災士による避難時の注意点などについての講話が行われました。



雪道の中、公民館に避難する住民たち



Vol.78 (筆: 毛利精悟)

2025年を迎えました。私は協力隊として1年9か月が過ぎ、任期は残り1年3か月となりました。1年目はぶどう販売会社を拠点として経理・営業・運営補佐をしながら、スチューベン栽培を通年で手がけました。

2年目は会社運営を中心に、農家さんの状況や要望をお聞きし、市場の動向調査や県外業者との新規契約など、全方位で動きました。今感じているのは「スチューベンはまだまだ伸びしろがある」ということです。

国内では「種なし」「皮ごと食べられる」「大粒」のぶどうが人気ですが、県外でスチューベンを食べてもらおうと「すごく甘い!」「おいしいから2日目も来た」という方も多いいです。他県の高級飲食店や多様な加工用原料として大口の相談も来ています。鶴田町特産スチューベンの可能性に光を当てたいと思います。



県営名古屋空港「FODAI空の日」フェスタで町の特産品や観光をアピール!



Facebook



Instagram

地域おこし協力隊の活動内容は、各種SNSでも確認することができます。



雪が降る中、りんごを持って登校する児童

12/9 我が家自慢のりんごを食べてみて

鶴田小学校 りんご一籠運動

りんご生産者を身内に持つ児童が給食用のりんごを各家庭から持ち寄る「りんご一籠運動」が鶴田小学校で行われました。

この運動は地元のりんごに親しみを持ってもらおう2006年から行われています。

当日は雪が降る中、防寒具に身を包んだ児童たちがりんごの入った籠を大事に抱えながら登校。玄関前に置かれたりんご箱に一つずつ丁寧にりんごを移し替えていました。この日は35人の児童が12箱分（240kg）のりんごを提供してくれました。

12/11 住宅火災での逃げ遅れをゼロに！

五所川原地域防災協会 住宅用火災警報器設置事業

五所川原地域防災協会は12月11・12日、町の高齢者世帯に住宅用火災警報器を無料で設置しました。

住宅用火災警報器の設置率は令和6年6月時点で、全国平均84.3%、青森県は80.4%です。中でも鶴田町の設置率は約61%で極めて低い状況です。この状況を改善しようと五所川原地域防災協会は鶴田町をモデル地区として、住宅用火災警報器設置事業を実施しました。

同会は住民に住宅用火災警報器の有効性などを説明し、高齢者宅の寝室などに警報器を設置しました。



高齢者宅に住宅用火災警報器を設置



最優秀賞の作文を朗読をする子どもたち

12/21 地域の繋がり大切に 貢献者を表彰

令和6年度 鶴田町社会福祉大会

鶴田町社会福祉協議会による「令和6年度鶴田町社会福祉大会」が行われ、町民や福祉関係者ら約200人が参加しました。

大会では、地域の社会福祉活動に貢献した個人や団体が表彰されたほか、昭和12年生まれの米寿を迎える方々へ米寿記念手形が贈られました。また、町の児童や生徒が日頃、福祉について感じたことや考えていることを書いた福祉作文コンクールの表彰式も行われ、小学校低・中・高学年と中学生の部門で最優秀賞に輝いた受賞者が作文の朗読を行いました。



Vol.79（筆：葛西 忍）

今は自宅兼作業場でコツコツと鋭意選果、出荷作業を行っています。そんな中、「忙中閑あり」ということで先日公民館で行われた「親子でクリスマスケーキ作り」に参加させていただき、とても有意義な時間を過ごしてきました。

ケーキの出来栄もさることながら、それを運営していた「ジュニアリーダー」たちの姿に感心しきりでした。鼻ほじりながらテレビばあつかりみていた自分の中学生時代と比較するとその立派さ、堂々さたるや。そのような多くの若き人財がいることにとても嬉しくなりました。これからは「真っすぐに」伸びていって欲しいと老婆心ながら思った次第です。

さて、移住してきて2度目の冬。朝、積もった雪を見て日に日に無口になっていく妻が気になりますが無事、新年を迎えていることでしょう。今年もどうぞよろしくお願いいたします！



△選果をする葛西さん



△親子でケーキ作り中



Facebook



Instagram

地域おこし協力隊の活動内容は、各種SNSでも確認することができます。

鶴田町民憲章

- 一、花と緑を育て、明るく
公害のないまちをつくりましょう。
- 一、スポーツに親しみ、健康で
住みよいまちをつくりましょう。
- 一、仕事に誇りを持ち、生産を高め
豊かなまちをつくりましょう。
- 一、年よりをいたわり、若い力を伸ばし
希望あふれるまちをつくりましょう。
- 一、教育をすすめ、創意を生かし
文化の花咲くまちをつくりましょう。

編集・発行 鶴田町役場企画観光課
令和7年1月15日発行 第771号

〒038-3595
青森県北津軽郡鶴田町大字鶴田字早瀬200の1
TEL: 0173 (22) 2111 FAX: 0173 (22) 6007
Eメール: tsu_info@town.tsuruta.lg.jp

鶴田町ホームページ
<http://www.town.tsuruta.lg.jp/>
鶴田町観光ラエブマガジン「メデタイ・ツルタ」
<http://www.medetai-tsuruta.jp/>

